

あけましておめでとうございます

年 頭 の ご 挨拶

東六地区社会福祉協議会会長 加藤 久枝

いつも東六地区社会福祉協議会の活動に、ご理解とご協力をいただきありがとうございます。
令和6年4月に、前会長菊池ゆう子さんからバトンを受け取り、社協会費協力説明会はじめ地区内外の行事を経験することで、何とか東六地区社協会長としての第一歩を踏み出したところです。これも一重に、関係機関や連合町内会、地域の皆様の暖かなサポートのお陰と、感謝しております。

さて、東六地区においても少子高齢化や社会的孤立など、社会問題への対応を迫られております。支援が必要な状態になっても住み続けられるような、皆で支えあう「お互いさま」の地域づくりを目指して社協活動を進めてまいります。



東六地区社会福祉協議会の取り組み

いきいきサロン

サロン活動のいくつかを紹介します



カラダラボ
フレイル予防体操

交番所長の講話
特殊詐欺に注意！



意外と簡単
遺言づくり



芸術の秋
作品作りに熱中



子育てサロン

「子育てサロン」は東六児童館と共催で東六小学校新校舎 1 階の児童館で行われています。

9月10日実施「ベビーマッサージ」
地域にお住まいのお母さんと赤ちゃん4組が集まり、影山真理子先生の指導の下、ゆったりとした時間を過ごしました。



3月4日 はるかぜコンサート
を行う予定です

どうぞお気軽に
お立ち寄りください。



～みんなでつながり支えあう街に～

昨年は元日から能登半島で大きな地震があり、追い打ちを掛けるように大雨の被害がありました。被災された方々のご心労はいかばかりかとお見舞い申し上げます。



災害はどこでも起こりうるものです。災害時には自助、共助、公助が重要といえます。自助ができる人は、共助によって地域社会を支え、公助はそれらを補完することが、防災体制の強化につながります。そして、災害発生時にすぐに頼りになるのは地域のつながりです。東六地区は、転入してくる住民が多く、昔からの町内会を中心としたつながりが薄れつつあります。

東六地区社会福祉協議会では、この地域のつながりの希薄さを地域の福祉的課題ととらえ、住民同士のつながりを深めることを目指しています。特に災害弱者になり得る高齢者の見守り活動であるふれあい訪問やサロン活動などを通して、お互いの顔の見える関係づくりや地域の中での居場所づくりを行ってきました。

防災訓練に参加 「つながる力が最大の防災力」



町内会、学校、行政機関や関係機関、地区内の学校に通う外国人留学生など 59 名が参加。

豪雨災害を想定した訓練を行いました。

社協ではアルファ米による炊き出しを行いました。

児童館に時計を寄贈



社協、民児協、赤十字奉仕団では児童の健やかな成長を願い、児童館に時計を寄贈しました。

25年継続中 ふれあい訪問

偶数月に高齢者宅（80歳以上の一人暮らし二人暮らしの世帯）を、民生委員と福祉委員で訪問しています。

「お変わりありませんか？」と声をかけ、世間話をしたり困りごとの相談に乗ったりしています。

顔見知りになり、スーパーや通りすがりにお会いして笑顔で挨拶を交わすことが喜びです。



お変わりありませんか？

コミセン祭り

10月26、27日のコミセン祭りに参加しました。

東六地区社会福祉協議会の活動や気軽に話が出来るフレイルカフェ

の紹介、骨密度の測定など、多くの来場者で賑わいました。



大人気！
ピンバッチガチャガチャ

収益は共同募金会へ寄付いたしました。

フレイル予防カフェ



体をを使ったシナプソロジー



フルート演奏



脳が喜ぶ!心が笑う!アート

昨年度立ち上げた、「フレイル予防カフェ」は2年目を迎え、今年度も花京院地域包括支援センター、地元のスポーツジムや福祉事業所など様々な団体と協働で、地域ぐるみで健康長寿を目指し、充実した活動を行いました。

※フレイルとは、加齢にともなう気力や体力が徐々に落ち、環境の変化や病気に弱い状態のこと。

高齢者の多くがフレイルの段階を経て「要介護」になると考えられます。

フレイル予防に大切なのは「運動、栄養、社会参加」です。



ストレッチ&エクササイズ



フレイル予防カフェのご案内

毎月第4火曜日 午前10時から
東六コミュニティセンターで開催
どなたでもお気軽にご参加ください
問合せ：花京院地域包括支援センターへ



お楽しみ会



体をを使ったシナプソロジー

クイズ

全問正解者の中から20名様に 500円のQUOカードをお送りします

< ならびかえ言葉で脳トレ >

ひらがな をならびかえて、記事の中の言葉を見つけて下さい。

- ① いんせんいみい → ② さいれんくぼうん →
- ③ もふれんいあうほ → ④ どかんうじ →
- ⑤ くつとわーね →

< 応募方法 >

はがきに ①答え ②住所 ③氏名 ④年齢 ⑤社協だよりに関するご意見ご感想 を明記し
〒980-0012 仙台市青葉区錦町2丁目4-48 東六コミュニティセンター内 東六地区社協 宛 ご応募下さい
全問正解者の中から抽選で20名にクオカードをお送りします。 ※なお、個人情報は賞品発送後廃棄いたします。

応募締め切り 令和 7年 1月末日必着

当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。



令和6年度東六地区社協会費と共同募金のお礼と報告

皆様にご協力いただいた社協会費、共同募金はそれぞれ下記の通り
仙台市社会福祉協議会、仙台市共同募金会へ納入しました。



町内会	社協会費	共同募金
六新	37,000	34,400
空堀丁	30,000	36,000
新名懸丁	24,000	43,500
花京院	30,000	30,000
東六睦会	15,000	30,000
宮町東裏丁	60,000	60,000
宮町南部	27,900	27,900
宮町中部	13,000	13,000
旅籠町	45,000	30,000
宮町さつき会	30,000	30,000
車通北部	50,000	66,000
車通南部	50,000	40,000
高松通	59,000	59,000
金長	35,000	35,000
右表に続く		

町内会	社協会費	共同募金
裏山本丁	30,000	50,000
北一通中央	12,000	10,000
青葉のまち	33,300	27,600
小田原市営住宅	10,800	10,000
金剛院丁東部	18,000	20,000
小野田上	3,000	5,000
小野田中部	6,000	10,000
前橋	10,000	25,000
杉山むつみ会	10,500	10,000
金剛会	15,000	15,000
東六地区民児協	18,000	
東六地区子供会	10,000	
イベント		24,039
合計	682,500	741,439

・・・おめでとうございます・・・



宮城県共同募金会長表彰

仙台市社会福祉協議会会長表彰

仙台市共同募金委員会会長表彰

星 正人様

永井祐子様

大久保恵子様

薄井香苗様

太田幸代様

<編集後記> 「社協だより31号」をお届けします。私は、どこの地区でも安否確認のための訪問活動が行われていると思っていました。青葉区社協会長会に出席して、年間6回の「ふれあい訪問」は東六地区だけだと知りました。阿部恵子民生委員児童委員協議会長の話では、25年以上続いているそうです。地域の皆様から頂く社協会費に感謝します。